ユードムチャレンジカップ

みんなのみらい、みんなでつくろう

全国選抜 小学生プログラミング大会

茨城県大会

優勝カップは誰の手に？！

プログラミングソフト スクラッチで挑戦

テーマ もっと好きになる♥わたしたちのまち

Finalステージ

2020年12月19日㊏

場所：茨城県総合福祉会館
コミュニティーホール・ギャラリー

Finalステージいよいよ開催！

県内小学生のプログラミング作品を競う「～ユードムチャレンジカップ～全国選抜小学生プログラミング大会茨城県大会」の最終審査となる作品発表会が19日、水戸市千波町の県総合福祉会館で開かれる。

会場には、応募総数157点の中から１次審査で選出された特別賞５点、優秀賞15点が勢ぞろい。特別賞作品の発表は、制作した児童がそれぞれプレゼンテーションを行い、来年３月に都内で開かれる全国大会の出場作品（県知事賞）１点を選ぶ。優秀賞作品はポスター展示をする。

大会を前に、本紙面で特別賞と優秀賞作品の計20点を紹介する。

県大会の様子をライブ配信！

子どもたちがつくる
まだ見ぬ未来の世界

全国大会

2021年3月21日㊐

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

特別賞

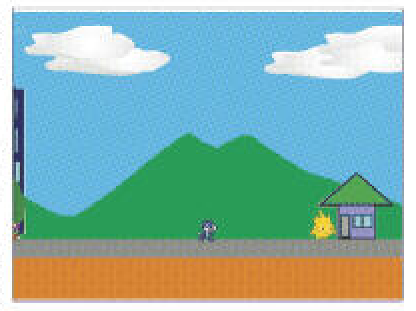
さんぽがたのしくなるまち

つくば市立みどりの学園義務教育学校
1年 **春日 彩里**

Finalステージへの意気込み

小学校にかよいはじめてまだはん年なので、大きなホールではっぴょうするのはとてもふあんですが、しっかりはっぴょうのれんしゅうをして、せいいっぱいがんばりたいとおもいます。

作品紹介



私の住んでいるつくば市には、筑波山という大きな山があって、町のどこからでも見ることができます。私は筑波山が好きなので、スクラッチでも筑波山が見える町を歩いているところを作りたいと思いました。右と左の「やじるしキー」を押しつづけると、画面が横にうごいて、たてものやお花がつぎつぎにあらわれ、このさきにはなにがあるんだろうとワクワクしながらさんぽがたのしめます。

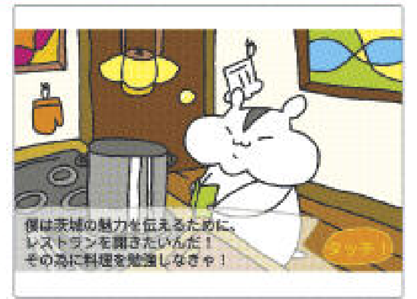
茨城料理人！これが茨城！ Ibaraki Restaurant

日立市立塙山小学校
5年 **山口 結衣**

Finalステージへの意気込み

人前で話をすることは苦手ですが、精一杯、このゲームの楽しさを伝えることができればいいと思います。また、このゲームを通して、茨城県のよさ（おいしい食材がたくさんあることなど）を多くの方に感じてもらいたいと思います。

作品紹介


僕は茨城の魅力を伝えるために、レストランを開きたいんだ！その為に料理を勉強しなきゃ！
タッチ！

この作品は、オリジナルキャラクターのハムスターが様々な茨城県の食材を集めて、茨城県の食材を生かした料理をつくり、自分のお店をつくるというストーリー性のある作品です。

時間内にローズポーク（豚）、常陸牛、レンコンなどの食材を鍋に集めると、食材に見合った料理をつくります。料理をつくった後には、味見が行われます。おいしい料理をつくるためには、何度も料理をつくることが大切です。

腕を磨いた後には、自分のお店をつくることができるようになります。お店ができた後には、そのお店のお話が流れてきます。繁盛するお店になるかどうかは毎回変わりますので、そのお話もお楽しみください。ゲームの操作は、幼い子どもでも楽しめるように簡単にしました。幼い子どもから、あまりゲームをしたことのないおじいちゃん、おばあちゃんまで楽しめるゲームになっています。

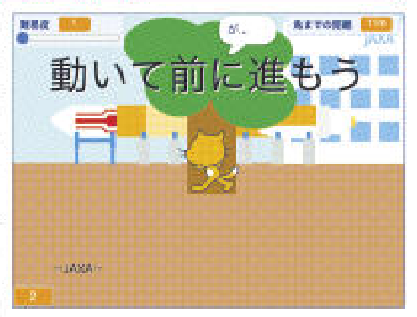
だるまさんがころんだ in つくば

つくば市立学園の森義務教育学校
6年 **大村　陽**

Finalステージへの意気込み

二次元だけのゲームでなく実際に体を使って、どんな人でもコロナで外に行けない時でも楽しく遊んでもらいたいと思いました。ゲームを楽しみながら、つくば市の中で僕が好きな場所をみんなに知ってもらいたいです。

作品紹介

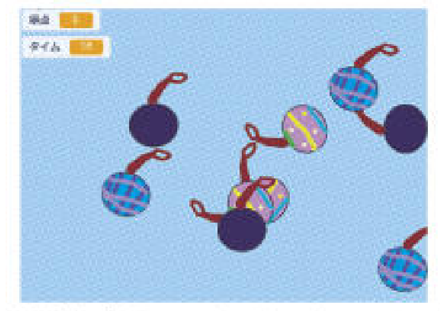


実際に体を使って遊ぶ『だるまさんがころんだ』です。うでをふってかけ足のまねをすると、鬼にだんだん近づいていきます。大きい動作ほど速く進みます。鬼が「だるまさんがころんだ」と言い終わった時に画面にプレイヤーを映してできるだけ動かず頑張れるようにしています。この時に動くと「負け」になってしまいます。各ステージはつくばの名所になっていて、プレイヤーがワクワクするよう制作しました。

大好きよかっぺまつり！

放課後児童クラブ kusukusu
蓮沼 香望　中藤 日向子　中藤 優佳子

作品紹介



Finalステージへの意気込み

特別賞に選ばれてとても嬉しかったです。まさか選ばれてプレゼンをすることになるなんて考えてもいなかったのでびっくりしていますが、私たちの作品をしっかり皆さんに伝えられるよう一生懸命に頑張ります！

私たちのまちの恒例行事「よかっぺまつり」をテーマにした作品です。まず去年一緒に行ったよかっぺまつりの楽しかったたくさんの出来事を思い出してとってもワクワクしたので、それをそのまま作品にしました。よかっぺまつりの屋台をまわっていくような動きをつけ、最後にはヨーヨーすくいを実際できるゲームにしました。こよりをマウスで動かして、スペースキーを押してすくいます。制限時間は20秒です。

Tsukuba Make Your Rocket

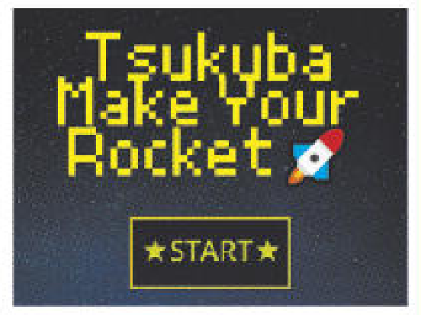
つくば市立竹園東小学校　6年
北岡 俊弥　鈴木 雄大

Finalステージへの意気込み

自分達の育ったつくばの良いところを皆さんに知って貰おうとゲーム作りを始めました。

初めて共同プログラムで難しいところもありましたが、楽しいゲームが出来ました。全国大会に出場し、つくばの魅力を発信したいです。

作品紹介



自分達の育った「つくば」を舞台にしたクイズとシューティングゲーム。侵略者からつくばの平和を取り戻すべく戦いを挑む。

Stage1ではつくばの人々と触れ合いながらクイズに答えロケットの部品探しをする。

Stage2ではつくばの自然と触れ合いながら特産物のクイズに答え部品探しをする。

Stage3では侵略者と戦い、最後の部品をゲットする。

こうして侵略者を追い払いつくばのシンボルであるロケットと平和を取り戻すゲームとなっている。

優秀賞

宣伝天狗

大子町立袋田小学校
6年 **中瀬 雄大**

私が作った作品は、主人公が月居山にいるヘビやイノシシを30秒間倒し続けていくゲームです。この作品のポイントは、登場するオリジナルスプライトです。私の通う小学校の裏には、神社があります。その神社に伝わる伝説に、天狗が立っていたというものがありました。そこで、天狗に風を起こす葉を持たせ、ポイント獲得のために、指でタッチした方向に移動できるようにし、スプライトをゲットできるようにしました。

交通が安全になったまち

古河市立
大和田小学校
6年

白砂 友貴

百戸 陽麻　渡邉 大翔

私達の制作理由は、５年生の時に「安全な自動車のプログラミング」について学び，自動車の交通事故がなくなり、人々が安心して暮らせればいいなと思ったからです。自動車を作っている人たちは、乗る人が安全・安心に乗れるように様々な工夫をしていました。その工夫点をこの作品のプログラミングにも生かし、車が他の車を避けてぶつからないようにしました。また、倒れている人がいたら、自動で止まるようにもしました。

凡例	●タイトル	在学校名 学年　**名前** 作品紹介

牛久名物ゲットゲーム

牛久市立向台小学校
5年 **佐々木悠善**

私の住む牛久市には世界一高い牛久大仏、牛久シャトーのワイン、市のシンボル牛久河童スイカがあります。その良さをみんなに知ってほしいと思いこの作品を作りました。ゲームでは、河童がスイカを投げてくるので、大仏を動かしてスイカをゲットします。時々投げられるワインを飲みすぎると、大仏の動きがちぐはぐになるのが面白いところです。大仏をうまく操作してスイカをたくさんゲットできれば、最後に花火が打ち上がります。

もっと分かる！つくば市クイズ

つくば市立みどりの学園義務教育学校
4年 **石川 賢政**

つくば市にある各施設をクリックするとクイズが出題されます。クイズは、制御や演算を使って何回でもチャレンジできるようにしました。どの施設からでもクイズができるように、建物をクリックするとクイズがでるようになっています。見た目で何の施設かわかるように、公共施設を手書きしました。変数を使って、「正解」や「はずれ」などのナレーションや効果音も作りましたので、音でも楽しんでほしいです。みなさんもぜひスクラッチを使って、クイズを作ってみてください。

茨城クリッカー

牛久市立ひたち野うしく小学校
6年 **廣瀬 由茉**

茨城県でとれる農作物を知ってもらうゲームです。スタートすると、農作物やオジャマ虫がランダムに出てきます。オジャマ虫に気を付けながら、農作物をクリックします。茨城県の農作物を知ってもらうことが目的なので、20点を取るまでゲームは終わりません。楽しく学んでもらうために、ゲームのイメージに合わせてキャラクターや背景を自分で描き、ゲーム中はクリック音や実況をキャラクターが話すように工夫をしました。

陸稲を育てよう！

日立市立助川小学校
5年 **大河原 碧**

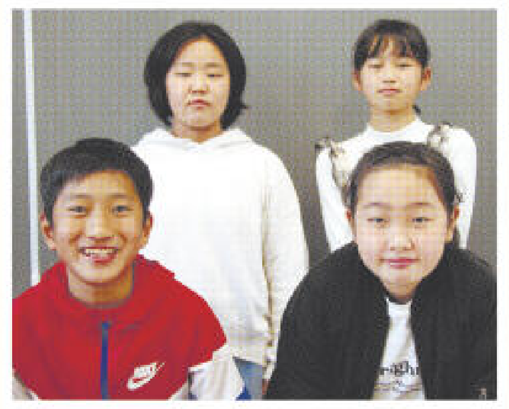
茨城県自慢の農作物の中で、畑で育てるお米「陸稲」に興味を持ち、陸稲を育てる作品にしました。水をあげたり、太陽の光をあてて育てていきます。タイミングが合わないといけないという動きをつけて、楽しんで育ててもらえるようにしました。収穫もコンバインを操作して収穫するようにしました。最後は全国においしいご飯を届けるイメージにして「なんでもおいしく食べて、丈夫な体を作ろう！」そんなメッセージを作品に込めました。

大洗宣伝

大洗町立南小学校
6年 **カースウェル礼**

僕が感じる大洗町の魅力から、この作品を作りました。作品を作るにあたって、アクアワールド大洗のサメは絶対に取り入れたいと思い、サメが大洗のことを解説しながら探訪し、紹介するというストーリー構成にしました。「大洗の魅力を紹介して、たくさんの人に来てもらう」をテーマにつくったので、「いろいろな人に来てもらえる作品」を目指しました。この作品を見て、いつか大洗に来ていただけることを望んでいます。

アンコウがあなたのすぐそこに ～平潟ストーリー～



北茨城市立平潟小学校　6年
鈴木 瑠依　小坂 和奏
後藤 大空　前田ひなた

私たちの町、平潟町はアンコウが有名です。だから、みんなで話し合って、アンコウを登場させたいろいろなゲームが楽しめるようなプログラミングを作りました。そして、このプログラミングを通してアンコウや平潟町への興味を高めたいと思いました。アピールポイントは、「アンコウのイラスト作成」、「ゲームの切り替えをするプログラミング」、「よけたり、つかまえたりするプログラミング」を工夫したことです。

つくばの魅力！再発見！

～タイピングでコロナを倒せバージョン～

つくば市立吾妻小学校
6年 **岩佐 奏汰**

この作品はつくば市の良いところを知りながらタイピングも上達することができます。タイプした文字が当たっていたらコロナが上に移動し天井に着いたらクリアです。難しいモードと簡単モードを作りました。難しいモードでは、打つ文字を間違えるとコロナが落ちてきて上に移動する速度も遅くなります。下まで来ると負けになります。速く打ちたい人は簡単モードで、正確性を求めたい人は難しいモードをプレイすると良いと思います。

茨城県の観光案内所

つくば市立柳橋小学校
6年 **栗原幸杜**

龍ケ崎市立長山小学校
6年 **大出紗空**

龍ケ崎市立長山小学校
4年 **大出琢斗**

観光案内所で茨城県の名所や、名物について知りたいことを背景や文章を通して知ることのできるゲームです。はじめると、この案内所についての説明が流れます。説明通り選択肢から知りたい茨城県の名所や名物を11か所の中から選び入力すると、背景が名所や名物の絵に切り替わり、入力したことの説明も流れます。1つの紹介が終わると、そのまま終わりにするか、まだ名所や名物について聞くか最後に選ぶことができます。

コロナウイルスをやっつける医者

つくば市立栄小学校
3年 **池畑　尚**

コロナウイルスのせいで、やりたいことができないからコロナウイルスをやっつける医者のプログラムを作りました。コロナウイルスが上から降ってくるので医者が注射器でコロナウイルスをうってコロナウイルスをなくすゲームです。コロナウイルスがなくなればなくなるほど、たのしいことができるようになって、もっと僕らの町が好きになるからこのゲームを作りました。

うしくレインボースパイダーウェブ

牛久市立中根小学校
4年 **古川 晴桜**

牛久沼の写真が表示されたあとネコが黒い画面にきれいな色のくもの巣を描きます。出来上がったら最後に真ん中に牛久大仏、アンパン、うな丼の写真が出てきます。くもの巣を描く時の座標の計算をプログラミングで行いました。1つのプログラムを作りそれをもとに4か所に図形を描くのですが座標の計算が難しかったです。4つのプログラムをメッセージを使ってつなげました。描く速さを早くするために何回も手直しをしました。

ニャンニャン先生問題集

茨城大学教育学部附属小学校
3年 **野田 行人**

休校でたいくつにしていた時、「楽しく優しい先生がキーボードの打ち込みを教えてくれるプログラムを作りたい」というアイディアが浮かんできました。作品の特徴は、まちがえても猫の先生がはげましてくれることです。背景や歌を明るくして、楽しく問題を解くことができるようにもしました。また、一年生も答えられるように、できるだけ漢字を減らしました。苦労した点は、得点を発表してほめる時の、ブロックの組み立てです。

ひたちなか市便利&好みマップ

ひたちなか市立堀口小学校
3年 **佐藤 翔太**

ひたちなか市便利&好みマップとは、地図上で新たな道やお店を置いたりすることで、ひたちなか市を便利で自分好みに改造できるアプリです。ひたちなか市を改造しながら、自分の街や地図記号の学習を楽しくできます。工夫した点は地図上に人や車を置くとそれらが動き始めるところです。車は道の上を走行しますが、最初は道から外れてしまい苦労しました。いろいろ試しながら改良し、かなり改善することができました。

小さなことからはじめよう！

日立市立会瀬小学校
2年 **平野 こはる**

すてられたゴミが遠い海の向こうまで流れつき、そのゴミを食べてしまい死んでしまう生き物がいるという事を知り、この作品を思いつきました。泣いているクジラとの出会いから始まり、ゴミをひろうミッションに挑戦。ミッションをクリアしたらクジラからのお手紙がとどきます。このメッセージが、この作品を見た人たちに届いて、ゴミを減らそうとしたり、自分のまわりのごみをひろってまちも海もきれいになったらいいなと思います。

審査員紹介

茨城新聞社
代表取締役社長
沼 田 安 広

本大会を開催したところ、157点の応募があり、１次審査で特別賞５点、優秀賞15点の作品が選ばれました。受賞した児童の皆さん、おめでとうございます。

初めての開催、しかも新型コロナウイルス感染症流行の中とあって、応募があるのか心配でしたが、本県の応募数は全国最多となりました。作品も発想豊かなものや高度な力作と多彩です。コロナ禍の中、応募していただいた児童の皆さん、指導された小学校や学習塾の先生方、ありがとうございました。

19日の最終審査で、特別賞の児童たちが作品のプレゼンテーションを行い、全国大会出場を目指します。新型コロナ対策として会場の人数を制限しますが、代わりに最終審査の模様はユーチューブでライブ中継しますので、ぜひご覧ください。

社会はＡＩやIoT等のデジタルテクノロジーの進展により急激に変化する時代にあります。論理的思考力を身に付けるプログラミング教育は重要です。プログラミング教育の一助となるよう、今後、本大会の充実に取り組んでまいります。

結びに株式会社ユードム、国立大学法人茨城大学、ＪＡ共済連茨城、NPO法人ひと・まちねっとわーくをはじめ県、県教育委員会等関係団体のご尽力に深く感謝申し上げます。

茨城大学教育学部
准教授
小 林 祐 紀

第１回目ということ、さらにコロナ禍の影響も残る中、どのぐらいの数の作品が集まるか正直なところ心配していました。しかし、ふたを開けてみれば、157点もの作品が集まりました。関心の高さに驚くとともに、心からうれしく思っています。１次審査から関わっている私は、すべての作品に目を通しました。圧倒されるものもあり、考えさせられるものあり、ほっこりさせられるものありと最後まで楽しみながら審査することができました。

中でも、最終審査に進んだ特別賞５点及び優秀賞15点の作品は、それぞれに特徴があって、個性的なものばかりです。作り手の思いや工夫が伝わり、最後の最後まで審査に悩んだことを思い出します。19日のポスター展示やプレゼンテーションでは、作品に対する思いを存分に発表して欲しいと思います。

プログラミングを通じて、コンピュータの基本的なしくみを理解できたり、上手に活用する方法を考えたりできるようになるといわれています。これからの世の中を形成し、生きていく子どもたちにとっては不可欠な能力といえるでしょう。応募してくれたすべてのみなさんの今後の活躍を、今から期待せずにはいられません。

ユードム
代表取締役社長
森　　淳 一

今年は夏休みも短く、作品を創る時間を確保するのも大変だろうな、と心配しておりましたが、157点という全国最多の作品が集まったということで県内の子供たちのプログラミング熱の高まりを感じると同時に、茨城っ子のパワーをとても誇らしく思いました。それぞれの作品が今回のテーマである「もっと好きになる♡わたしたちのまち」を上手に表現できていて、皆さんの地元愛も伝わるとても素晴らしいものばかりでしたので、１次審査の先生方は相当悩まれたのではないでしょうか。特別賞、優秀賞を受賞された皆さん、本当におめでとうございます。

子供たちがこれから、情報化やグローバル化による急激な変化への対応が求められる社会で活躍するためには、コンピュータをより適切に、効果的に活用していくことに加え、プログラミングを通した論理的思考力や創造性、問題解決能力等の育成が不可欠でしょう。このユードムチャレンジカップが、県内の子供たちの育成に寄与し、世界を舞台に活躍する人財の輩出に繋がる事を期待しております。また、本大会に参加した全ての皆さんが、将来、IT分野のみならず多方面でご活躍される事を祈念しております。

主　催	茨城新聞社、全国新聞社事業協議会
特別協賛	株式会社ユードム、国立大学法人茨城大学
協　賛	ＪＡ共済連茨城、ＮＰＯ法人ひと・まちねっとわーく
後　援	未来の学びコンソーシアム、経済産業省、茨城県、茨城県教育委員会、茨城新聞茨城会

お問い合わせ▶茨城新聞社営業局事業部 TEL029-239-3005

U-DOM

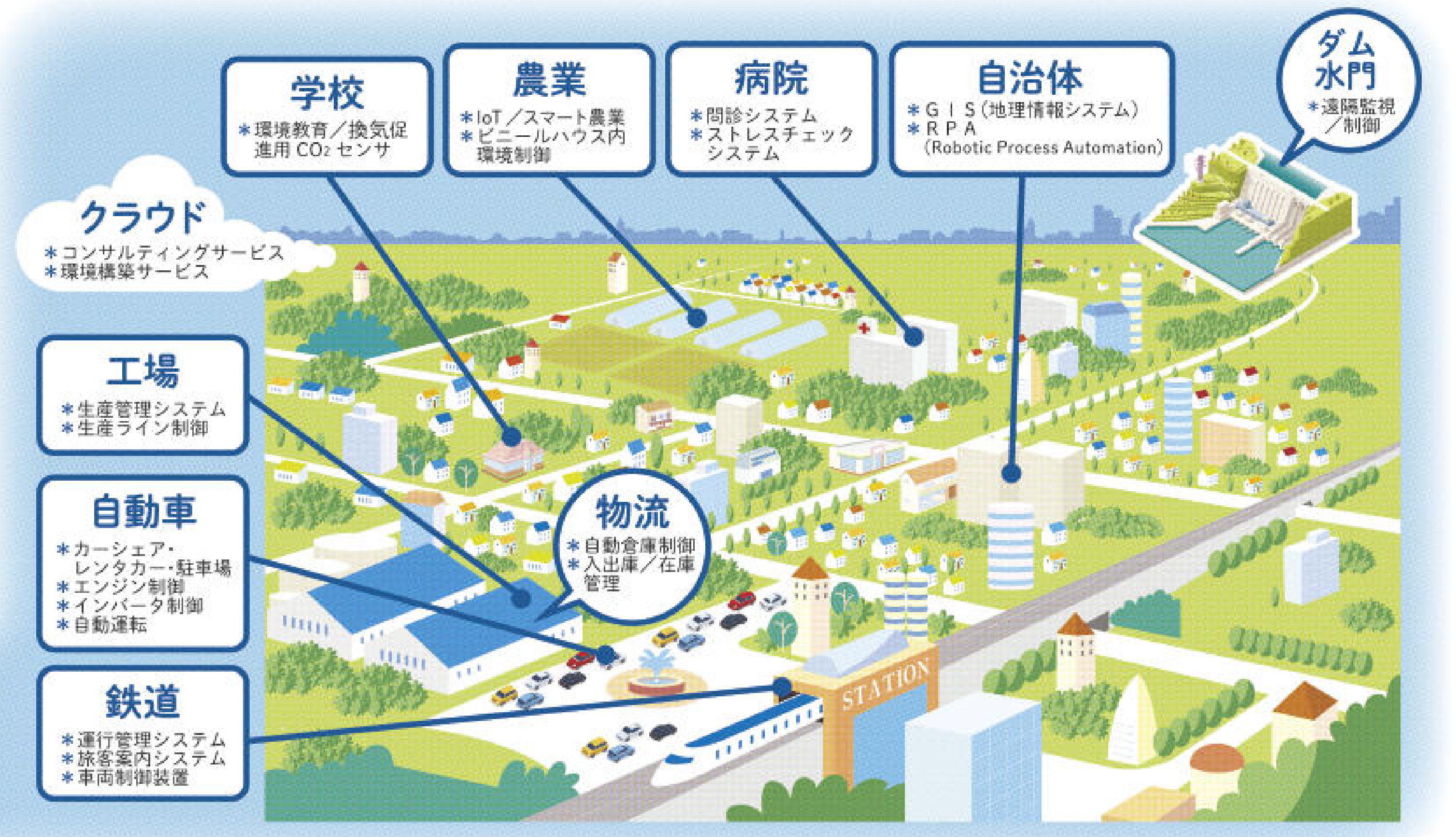
ＩＴと人間力で社会に貢献する。

若い力を応援しています!!

Ｑ ユードムってどんな会社？

Ａ 1976年の創業以来、社会インフラ領域を中心としたシステム開発に従事して参りました。

業務の一例を紹介します▶


学校
＊環境教育／換気促進用 CO₂ センサ
農業
＊IoT／スマート農業
＊ビニールハウス内環境制御
病院
＊問診システム
＊ストレスチェックシステム
自治体
＊ＧＩＳ（地理情報システム）
＊ＲＰＡ（Robotic Process Automation）
ダム 水門
＊遠隔監視／制御
クラウド
＊コンサルティングサービス
＊環境構築サービス
工場
＊生産管理システム
＊生産ライン制御
自動車
＊カーシェア・レンタカー・駐車場
＊エンジン制御
＊インバータ制御
＊自動運転
物流
＊自動倉庫制御
＊入出庫／在庫管理
鉄道
＊運行管理システム
＊旅客案内システム
＊車両制御装置
STATION

茨城でＩＴを相談するならユードムへ

株式会社 ユードム

本　　社：茨城県水戸市城南1-5-11　TEL 029-227-3061
土浦支社：茨城県土浦市港町2-2-12　TEL 029-825-2720
東京本社：東京都千代田区富士見 2-7-2 ステージビルディング 5F
TEL 03-5226-8825

地域未来牽引企業

https://www.udom.co.jp/

特定非営利活動法人

私たち、ひと・まちねっとわーくでは、

思いやりのある社会をめざして生涯学習・社会教育活動を支援します

５つの活動の柱を掲げています

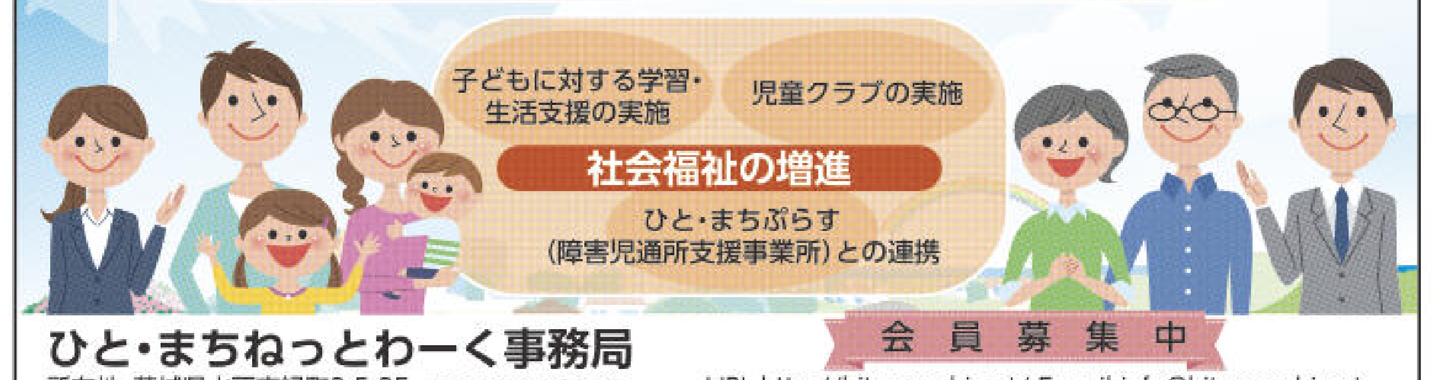
社会教育の推進
- 「いばらき教育の日」「いばらき教育月間」推進事業の実施
- 「茨城しぐさ」の普及啓発
- 茨城県生涯学習社会教育研究会との連携・協力

まちづくりの推進
- まちづくりを目的とする各種イベントへの積極的参加
- 地域のつながりによるまちづくりへの支援参加
- いきいき・うたごえサロンへの協力

男女共同参画社会の形成の促進
- 女性・若者活躍支援事業の実施・支援
- 各種団体等の実施事業への参加・協力

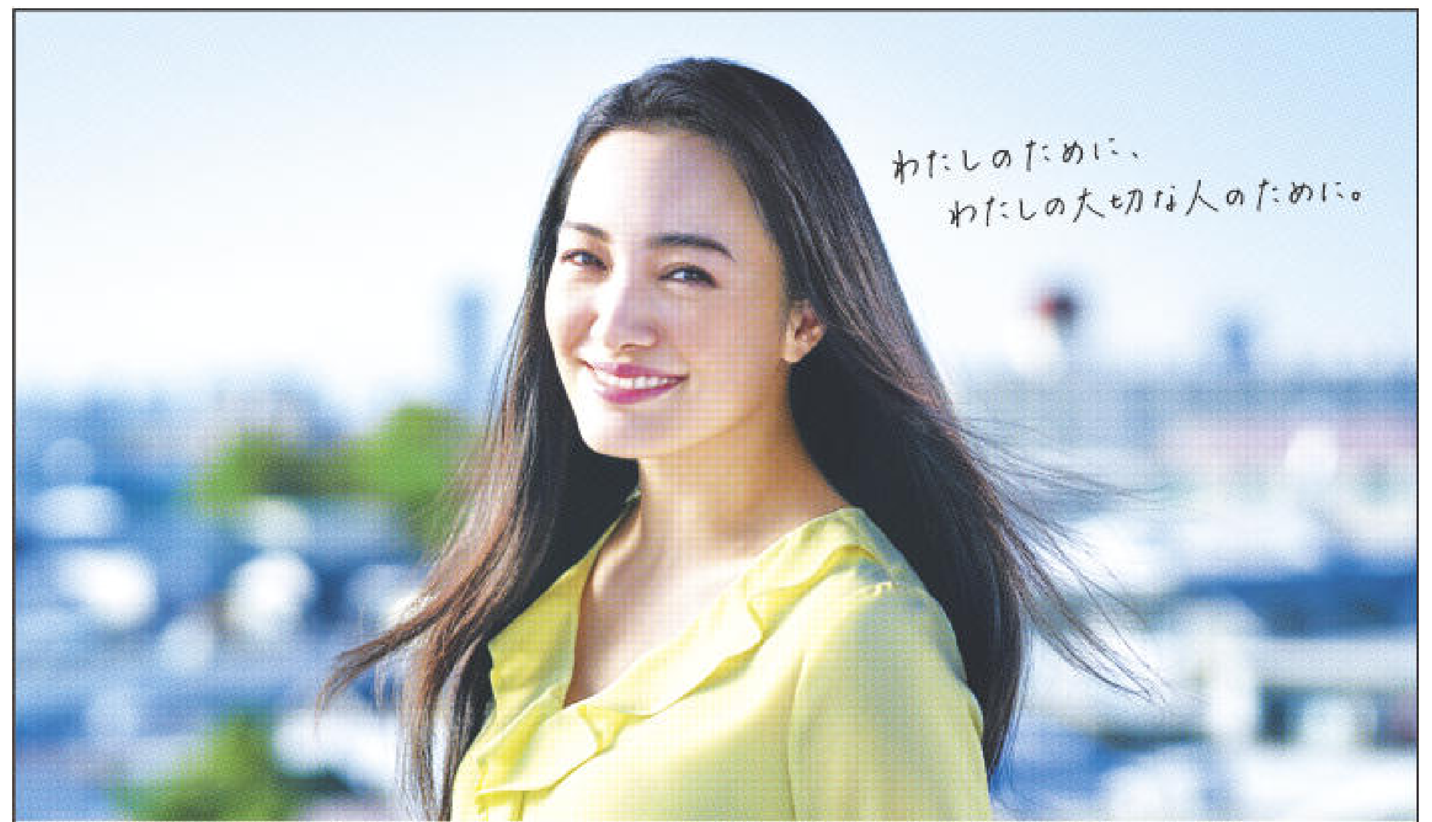
子どもの健全育成
- 子育て推進事業の実施
- 「いばらき子ども大学」の開設
- 放課後子ども教室の運営

社会福祉の増進
- 子どもに対する学習・生活支援の実施
- 児童クラブの実施
- ひと・まちぷらす（障害児通所支援事業所）との連携



会員募集中

ひと・まちねっとわーく事務局
所在地 茨城県水戸市緑町3-5-35 茨城県保健衛生会館別館
電話 029-233-5200　FAX 029-246-6587
URL http://hito-machi.net/ E-mail info@hito-machi.net
開所日・時間　月曜日～金曜日　午前８時30分～午後５時15分


わたしのために、
わたしの大切な人のために。

ひと ●終身共済 ●養老生命共済 ●定期生命共済 ●引受緩和型終身共済 ●医療共済 ●引受緩和型医療共済 ●がん共済 ●特定重度疾病共済 ●生活障害共済 ●介護共済 ●予定利率変動型年金共済 ●こども共済 ●傷害共済 など

いえ ●建物更生共済 ●火災共済 など

くるま ●自動車共済 ●自賠責共済

●ご加入にあたりましては、お近くのJA（農協）へお問い合わせください。どなたでもご相談いただけます。

はじめて共済　検索
https://shiryo.ja-kyosai.or.jp
■JA共済ホームページアドレス https://www.ja-kyosai.or.jp

本サイトから「ひと・いえ・くるま」の各共済の資料請求・掛金試算ができます。

JA共済相談受付センター（JA共済連 全国本部）
電話番号：0120-536-093
受付時間：9:00～18:00（月～金曜日）
9:00～17:00（土曜日）
※日曜日、祝日および12月29日～1月3日を除きます。
※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。
※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。

くらしの保障、相談するなら JA共済

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

20481050111